

公共交通空白地域の解消及び貨物輸送におけるバス利用（内子町）

【取組概要】

- 年々減少する町営バスの利用状況を踏まえ、定時定路線方式から、住民利用に重点を置いた民間タクシー事業者によるデマンド(予約制)運行方式への転換を進める。【平成22年11月より取り組み開始】
- 今後は、内子全域の中山間地において現状のバス利用者に即したデマンド運行方式を展開するとともに、町営バスによる貨物輸送を実現し、高齢者等の「生きがい」づくりを進めることにより、いつまでも住み続けられる地域を目指す。

人口 17,708人

担当部署 総務課

事業実施期間 H22年11月~

取組事例のURL

<http://www.town.uchiko.ehime.jp/site/bus-timetable/demando.html>



山間部の高齢者を支える「デマンドバス」

【取組のポイント(特徴・先進性・特色など)】 【今後の構想や、他団体との連携の可能性】

1. 公共交通空白地域の解消
2. 町営バス事業の安定経営
3. 高齢者の生きがいづくりにつながる道の駅への農産物等の運搬

1. 平成27年度内に幹線を覗く全ての路線においてデマンド化を目指す。
2. バスの利用状況を検証し、路線再編もあわせて運行方式の改善を随時図っていく。